



欧州の食品安全を世界へ

SELAMAT (スラマツト) の目的:

アジアと欧州の食品安全のための国際的ネットワークを構築すること。



SELAMAT (スラマツト) への参加国

- ヨーロッパ・コアグループ: ポルトガル, オランダ, イギリス
- アジア・コアグループ: 中国, ILSI (国際生命科学協会) 東南アジア支部, インドネシア, タイ
- メンバー: 日本, マレーシア, フィリピン, 大韓民国, 台湾, ベトナム

活動紹介:

ワークショップ:

- キックオフミーティング (オランダ, ワーゲニンゲン, 2004 年 8 月)
- 食品安全に関する欧州-アジアの協力計画に関する会議 (ポルトガル, リスボン, 2005 年 4 月)
- 食品安全に関する欧州-アジアの協力の展望についての会議 (大韓民国, ソウル, 2006 年 4 月)

トレーニングコース:

- 定量リスクアセスメント (タイ, バンコク, 2005 年 11 月)
- 残留農薬 (タイ, バンコク, 2006 年 7 月)
- かび毒 (準備中)

データベース

将来、ASEM参加国・コーデックス・欧州から出される食品安全のための規制や最大残留基準値 (MRL) などの情報を整理して、スラマツトのホームページからの情報提供をめざします。

研究提案

スラマツトメンバーにより、食品安全上の問題の中から共同研究の対象となりうるものを絞り込み、この情報を公開して、EU の第 7 次研究・技術開発枠組み計画への提案として欧州委員会に提出する予定です。

SELAMAT (スラマツト) に関する情報は: www.selamat.net



責任者: ハンス・マービン博士
Dr. Hans Marvin
RIKILT - Institute of Food Safety
P.O. Box 230
6700 AE Wageningen
The Netherlands
ホーランド ワーゲニンゲン

事務局: ピエット・ストウテン
Mr. Piet Stouten
電話: +31 317 475675
ファックス: +31 317 417717
E-mail: piet.stouten@wur.nl
インターネット: www.rikilt.wur.nl



スラマットの目的:

- アジアと欧州の協力促進
- 欧州の研究領域の新たな展開
- 欧州とアジアの共同研究体制の整備とアジア諸国の開発政策の支援
- 研究技術開発における共同活動ネットワークの拡大と科学技術を主体とする対話の促進
- 伝統的食品から遺伝子組み換え農産物を含めた食品全般についての安全に関する科学技術協力を ASEM(アジア-ヨーロッパ会議)の討議に基づき展開

正式英名 (**SELAMAT** の意味) :

Safety Enhancement of edible products (食品における安全強化) , **Legislation** (法律・規則) , **Analysis and Management** (分析および管理) with **ASEM countries** (ASEM 参加国による) , by mutual **Training and research** (相互の研修と研究による)

略称: SELAMAT

コンタクトナンバー: CT-2004-506386

ウェブサイト: www.selamat.net

プロジェクト責任者:

ハンス J.P. マービン

RIKILT - 食品安全研究所、オランダ

Hans.Marvin@wur.nl

EC 科学担当官 :

エリザベッタ バルジ

Elisabetta.balzi@cec.eu.int

EU 基金: 597,000 ユーロ

全体統括機関

RIKILT -食品安全研究所、オランダ

ヨーロッパ・コアグループ

- RIKILT -食品安全研究所、オランダ
- セントラルサイエンスラボラトリー (CSL)、イギリス
- 生物学試験・技術研究所 (IBET)、ポルトガル

アジア・コアグループ

- 中国農業科学院植物保護研究所 (IPP)、中国
- ILSI (国際生命科学協会) 東南アジア支部
- 国立食品研究所 (NFI)、タイ
- 食品農産物ラボラトリーセンター (LCFA)、タイ
- 食品管理庁、インドネシア

